



# せたがや 介護ネットニュース

## 第33号

発行日：平成24年12月11日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区福祉人材育成・研修センター

住所：世田谷区成城 6-3-10

電話：03-5429-3100

### 訪問介護連絡会第2回定例会

第2回定例会を11月12日に成城ホール集会室C・Dにて開催しました。

今回の定例会は、スムーズにサービスを提供するために、ケアマネと訪問介護や他の職種が事前にするべき申し合わせは何なのか？「ケアマネと訪問介護が共通意識をもとう」ということが目的でした。

4月の改正以来、「サービス時間」については、ケアマネさんの認識も訪問介護事業者の認識もばらばらです。また、「雨の日プラン」については、ほとんどのケアマネさんも、サービス提供責任者も「キャンセル料が発生するもの」と思っていました。

『雨の日はサービスがない』とプランに明記されていれば、キャンセル料はかかりません」と、介護保険課の宮崎係長からお答えいただきました。あとは、そのプランにもとづくサービスを訪問介護事業所が受けるのか受けないのかは事業所が決めればよいことだと認識されました。

今回行ったグループワークでは、共通書式についてなどの目標を決めずに話をするのではなく、目的意識を持つと同時にお互いの立場を理解し、「正しい答えを持ち帰る」ということでした。ケアマネ連絡会の丸山代表を初め、役員の方にも企画の段階で会議に参加していただきました。その中で、ケアマネ

さんから、新しい訪問介護事業所の情報が分からないということでしたので、地域ごとのグループにさせていただきました。

当日参加した事業所からは事業所のチラシを持ってきていただき、各事業所をアピールしていただきました。

「今日参加して、新しい事業所さんとのお付き合いも考えてみようと思う」という声がケアマネさんから上がっています。(アンケート結果から。)

そして、サービス提供責任者からは、「現在関わっているケアマネさんには、お話しができなかったが、他社のケアマネさんに色々聞くことができ、良かった！」という声もありました。

今後もケアマネさんと、訪問介護事業所が話し合う機会を増やし、共通認識を持つことが大切だと強く感じた定例会でした。

訪問介護連絡会代表 宮川英子



## 通所連絡会第3回定例会報告

通所連絡会定例会は平成24年11月20日火曜日に成城ホール集会室で第3回定例会として『認知症の理解と対応』というテーマで社会福祉法人浴風会、浴風会病院の古田伸夫先生に講義をして頂きました。

この講義も年を重ね4回目の講義です。専門医の先生による講義内容は毎回とてもわかりやすく、介護職員が現場で接する利用者さんの症状や状態を理解するのに十分なものでした。時間いっぱいの講義でしたが会場の参加者から質問も多く頂き、先生もとても丁寧に説明をして頂きました。多くの通所系事業所では認知症の利用者さんは少なくとも利用されているのが現状です。介護職員が自ら進んで認知症の理解と対応を勉強する機会を提供できたと通所連絡会では手応えを感じました。

今回の定例会は第4回として口腔ケアの実技や講義を予定していますので挙って参加のほどよろしく願います。通所連絡会ではより現場の職員にとって有

意義な研修を企画できればと考えています。詳細は事務局である世田谷区人材育成・研修センターまで問い合わせ下さい。

せたがや通所連絡会 幹事  
おおしま整形喜多見介護センター 土井知紀



## 在宅介護経営部会第2回定例会報告

平成24年11月22日(木)に世田谷産業プラザ小会議室において第2回定例会を開催しました。

今年度は介護と医療の連携を考える前に、介護事業所間の連携を図ることをテーマとしています。介護事業所の中でも会員数の多い訪問介護事業所間の連携モデルを世田谷地域で検討しています。

今回は訪問介護事業所の連携における具体的な「障壁」と課題を抽出しました。事業所間が連携するためには、①品質の高いサービスを提供でき、事業所間のばらつきが少ない、②生活援助及び身体生活混合型サービスの提供時間を統一する、③通院介助への対応法を統一する、④自費サービス単価もできる限り統一する、⑤契約書などの基本となる書式を可能な限り統一する、⑥キャンセル料についても統一する、⑦連携事業所間の平等性・透明性を担保するなど大きな課題です。

事業所が連携することによるメリットとしては、①利用者へ品質の高いサービスを安定的に提供できる、②ケアマネジャーが事業所を探す手間が少なくなる、③各事業所の従業員の稼働率を上げることができる、④研修や

求人等を共同で実施できる、⑤助成金の利用が可能になる、⑥医療や他業種との連携がしやすくなる、⑦事業所への信頼が高まる、などあります。

今後は現場のサービス提供責任者などを交えて来年度の試行を視野に、課題を克服すべく検討を行っていく予定です。

このプロジェクトは世田谷地域の訪問介護事業所の連携を目指していますが、その実現には他地域に属する事業所の協力も必要です。本部会は会員事業所に開かれた部会ですので、関心のある方は次回の定例会に是非ご出席下さい。

部会代表の「介護けやき」武井さん(5787-3568)に声をお掛け下さい。

世田谷区介護サービスネットワーク代表 辻本きく夫



## 「大新年会」のお知らせ

平成25年1月30日(水)午後7時から成城ホールで、世田谷区介護サービスネットワーク「大新年会」を開催します。世田谷区介護サービスネットワーク会員同士の交流を目的としますが、介護関連団体、行政なども招待する予定です。新年の顔合わせを兼ねて「これからの介護」について語り合いませんか。

当日は午後2時から6時まで映画「殞(もがり)の森」の上映会+シンポジウムを開催します。詳しくはチラシをご覧ください。



## 平成 24 年度感染症研修報告

平成 24 年 11 月 22 日成城ホール集会室Dにて感染症の研修を行いました。

昨年は諸事情で開催できなかったため、今回は基本の基本を学ぶ感染症研修となりました。「こんなにたくさんの感染症があるのを知らなかった」、「感染予防のためのマスク、ガウン、グローブの正しい装着の仕方が分かった」などのご意見をたくさんいただきました。

これから冬に向けて、感染症に関しての関心が高く定員 60 名のところ、61 名の参加者でした。実は 76 名もの参加申し込みがあり、幹事で参加者を事業所〇名にしましょうか、など検討したのですが、当日お休みされる方もいるかもしれないと、人数オーバーしたら幹事は外に出よう、などの心配もありましたが、当日は予想通り参加できない方があり、参加者数は 61 名でした。

講師の青田氏は訪問看護ステーション芦花の副所長をなさっています。現場での体験を踏まえお話いただいたので「とても分かりやすい」という声が、アンケ

ートにたくさんありました。

感染症は怖いというイメージですが、正しく対処すれば大丈夫と安心できた研修でした。

そして、自分自身の身を守ることが 1 番大事だと感じた研修でした。

研修グループ代表 宮川英子



## 災害時要援護者対策図上演習に参加しました。

平成 24 年 11 月 17 日梅丘の総合福祉センターで行われました。

この演習は世田谷に震度 6 強の地震が発生したらという想定で、区、医療関係、ケアマネ、訪問介護、通所、民生委員が発生後どのように連携し、被災した高齢者の発災直後の安否確認、情報提供やその後の支援に対する取り組みなどを、昨年 12 月より、それぞれの立場から検討して課題に向けて話し合ってきました。

その集大成がこの日の図上演習です。実際に阪神大震災時の映像を見て震度 6 強の地震発災後の、交通状況、ライフライン、通信、施設内外の状況を想定し、それぞれがどのように動くのかトレース型、状況付与型、状況予測型の手法で、フェーズ I（地震発生直後

から 48 時間後）フェーズ II（地震発生から 72 時間経過後）に分けて行いました。

想定にもとづく演習ですが、かなりの臨場感があり白熱した演習となりました。

世田谷区介護サービスネットワークは、世田谷区と災害時応援協定を結んでいます。この協定では災害発生時に利用者の安否確認を訪問介護が行うことになっています。また、その後に設置された避難所などで介護サービスを提供するために訪問介護員を派遣することになっています。

世田谷区介護サービスネットワークでは運営委員会の内部に災害対策小委員会を設置し、平成 23 年に災害に備えた災害マップや災害時介護職員行動マニュアルを発行しています。今年度は昨年行った災害時アンケート調査を取りまとめて報告書を作成しています。この報告書は、今回の図上演習に関しても演習内容検討などに大いに役立ちました。

今回の演習でも安否確認などの初期の情報提供などが重要になりましたが、特にフェーズ II からの、避難所や介護の手を必要とする高齢者への区からの要請にこたえて介護職を手配することが重要です。世田谷区介護サービスネットワークに期待される役割を考えると、できる限り早く具体的な対応策を検討しなければならないと感じた意義のある演習だったと思います。

災害対策小委員会委員  
宮川英子



## 研修情報・イベント情報

### 【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

\*日付の入っていないものは開催予定月。かつこ内はテーマです。詳しい情報は後日ファックスまたは郵便でお知らせします。また、ホームページでも最新情報を発信しますのでご覧ください。

<http://www.setagayaj.or.jp/kaigo/>

#### ◆世田谷区介護サービスネットワーク大新年会 会員と介護関連団体との交流会です。

アトラクションあり!!!

平成25年1月30日(水) 19:00~21:00

会場：成城ホール大ホール

会費：1事業所：2,000円(参加人数無制限)

#### ◆映画上映会＋シンポジウム

上映映画：「殯(もがり)の森」

平成25年1月30日(水) 14:00~18:00

会場：成城ホール大ホール

シンポジウム：「在宅介護を支えるネットワークづくり～安心して在宅生活を続けるために～(仮題)」

入場無料

#### ◆研修グループ☆

明日から役立つヘルパー研修

「ADL体操」講師：佐野公美子さん

平成25年2月14日(木) 18:30~20:30

会場：成城ホール集会室C D

#### ◆通所連絡会第4回定例会☆

「口腔ケアの実技講習会」(予定)

平成25年2月19日(火) 19:00~21:00

会場：成城ホール集会室C D

#### ◆訪問介護連絡会☆

第3回定例会：テーマ未定

平成25年2月開催予定

#### ◆在宅介護経営部会☆

第4回定例会：「訪問介護事業所の連携検討会」

平成25年2月(日未定) 19:00~21:00

テーマ：「世田谷地域をモデルとした訪問介護事業所の連携」

会場：世田谷産業プラザ小会議室

#### ◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修】☆

##### 1) 精神障害者ホームヘルパー研修【実践1】

平成24年12月11日(火) 14:30~17:00

会場：世田谷区社会福祉事業団本部

##### 2) 認知症ケア研修Ⅲ【実践事例検討2】

平成24年12月13日(木) 14:00~16:00

会場：成城ホール

##### 3) 認知症ケア研修Ⅱ【専門1】

平成24年12月14日(金) 14:00~17:00

会場：北沢タウンホール

##### 4) サービス提供責任者研修【現任2】

平成25年1月16日(金) 18:30~20:30

会場：研修センター

##### 5) ケアマネジャー研修【現任2】

平成25年1月24日(木) 14:00~17:00

会場：社会福祉事業団本部

##### 6) 介護技術フォローアップ研修

平成25年2月1日(金) 9:30~15:30

会場：研修センター

##### 7) 医療知識研修(予定)

平成25年2月13日(水) 18:00~20:00

会場：研修センター

##### 8) ケアマネジャー研修【現任2】

平成25年2月14日(木) 14:00~17:00

会場：世田谷区社会福祉事業団本部

##### 9) せたがや福社区民学会 第4回大会

平成25年2月23日(木) 14:00~17:00

会場：昭和女子大学

☆ 詳しくは下記にお問い合わせください。

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：5429-3100

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月奇数月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。



#### 編集後記

◆平成24年12月7日に東日本大震災の余震がありました。結構な揺れで驚いた人が多かったことと思います。世田谷区介護サービスネットワークでは震災対策に力を入れています。◆今年最終

号となりました。1年の立つのが年々速く感じられます。この一年は皆さまにとってどんな年でしたでしょうか。新年が実り多い年となることを記念します。「逝きし人 面影めぐる 年の暮れ」(蒼生)

#### 問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団  
世田谷区福祉人材育成・研修センター  
電話:03(5429)3100、FAX:03(5429)3101